

学生及び受験生の皆さまへ

2021年度の授業について

新型コロナウイルス感染の収束が見通せない中、学生の皆さんだけではなく受験生の皆さんも、来年度どのような学生生活を送ることができるのか、不安に思っておられるかと思います。来年度の授業方針について、現段階での状況をお伝えします。

- ・対面授業での実施を原則とします。
- ・教室内で十分な距離を取ることができない多人数の講義形式の科目（見込みで2～3割）は、遠隔授業を実施します。
- ・授業形態によっては感染リスクが高くなる恐れがある科目（発音指導を伴う授業など）は、例外的に遠隔授業を実施することもあります。
- ・入国できない留学生などのために遠隔での授業を実施する場合があります。

本学では、2020年度の2学期から、感染症専門のアドバイザーの指導のもと、マスク着用の徹底、手指消毒、体温・体調チェック、密にならない対策、飛沫防止などの感染防止策を講じたうえで、一部の科目で対面授業を実施しています。

来年度も引き続き感染防止策を講じてまいります。想定される様々な状況を現在検討しているところであります。感染の状況などによっては、急に遠隔授業に切り替えることもあります。遠隔授業においては、今年度の経験を活かし、そのメリットを十分に活用し、授業の質の保証に努めてまいります。

学生の皆さんが充実した学生生活を送れるよう、教職員一丸となって尽力しているところです。いろいろな面でご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解いただくようお願い申し上げます。

2020年12月15日

学 長 松尾 大加志

※この方針は、今後の新型コロナウイルスの感染状況によって、変更される場合があります。
今後変更等があった場合は、大学ホームページ等でお知らせします。